

東京都肝疾患職域コーディネーター対象

2019年度肝炎医療コーディネーター フォローアップ研修会

いま、C型慢性肝炎は最短2か月間の内服治療で治る時代となり、仕事と治療の両立が可能です。従業員の健康管理のために、最新の肝炎情報や肝炎医療コーディネーターの役割についてこれまでの知識をアップデートしませんか？ご参加お待ちしております。

日時 2019年9月5日(木) 13:00~17:00

会場 東京都社会福祉保健医療研修センター
(東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩10分)

定員 100名(参加費無料)



東京都肝炎対策キャラクター かんぞうくん

◆ 司会 : 虎の門病院肝疾患相談センター 寺本 いずみ

- 1) 東京都における肝炎対策
- 2) 肝炎医療コーディネーターの役割について
～佐賀県および厚生労働省科学研究班の調査結果より～
佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター 特任教授・センター長 江口 有一郎 先生
- 3) 肝臓病治療の最前線
虎の門病院 肝臓センター内科部長 鈴木義之 先生
- 4) 肝炎患者の立場から
NPO法人 東京肝臓友の会 事務局長 米澤 敦子 先生
- 5) 基調講演: 肝臓病に関する行政および日本肝臓学会の事業
武蔵野赤十字病院 消化器科副部長 板倉 潤 先生
- 6) フリーディスカッション

お申し込みは裏面申込書にご記入の上ファックスをお願いします。

お問い合わせ: 虎の門病院 肝疾患相談センター 電話: 03-3560-7672 (直通)
<http://www.toranomon.gr.jp/kanzo/>

共催: 東京都

東京都肝疾患診療連携拠点病院 虎の門病院肝疾患相談センター
東京都肝疾患診療連携拠点病院 武蔵野赤十字病院肝疾患相談センター